

### 専大校友を訪ねて

森や草花をモチーフにした作品が人気の陶芸作家・藤本さん。創作活動の原点は幼少期にあり、昔から絵を描いたり物を作ったりすることが好きだったという。益子焼の窯元を営む両親の影響で陶芸にも自然と興味を持つようになったが、本格的に陶芸家を志すのは社会人になってから。「ビジネスを学ばば将来生かせるかも」と考え、大学では経営学を専攻した。



独立を機に意欲的に取り組み始めたのが「いっちゃん」だ。「いっちゃん」とは、筆の代わりにスポイトを使い、ケーキのデコレーションの要領で泥を絞り出して絵付けする技法のこと。描いた絵に布を押し当て漬すことで生まれる独特の風合いが、藤本さんの作品の特徴の一つ。「陶芸の魅力は、自分が作った作品を多くの方に暮らしたなかで使ってもらえること。だからこそ作陶に際しては、デザイン性の高さを使いやすさのバランスを常に意識しているという。」

### 益子焼の陶芸作家 藤本 左近さん (平14経営)

大学時代は密度の濃い日々を過ごした。新聞奨学生として朝夕刊の配達、授業、野球サークルの活動……。寝る間もないほど忙しい体力的にもハードな4年間だったが、「限られた時間を上手にやりくりする方法と、逆境にくじけない精神力が身についた」と笑顔で振り返る。

### 芸術性と実用性の両立めざす

卒業後は一般企業に就職。異なる世界を経験したことで作陶への思いが高まり、26歳にして陶芸家としての第一歩を踏み出すべく、益子町内の製陶所に転職した。「この時点ではまったくの初心者だった。藤本さんは基礎から作陶を学びつつ、独立志向の同年代の仲間たちと切磋琢磨。自分が進むべき道(作風)の手

心えを得て、35歳のときに念願の独立を果たす。不安もあったが、それ以上に前向きな気持ちで強く、家族も背中を押してくれた。

「コロナ禍で改めて感じるのは日常のありがたみ。今後変わらざる作陶を続けていければ幸せ」と話す藤本さん。専大時代に培った不屈の姿勢で、これからはもひたむきに作陶の道を歩み続ける。



「コロナ禍で改めて感じるのは日常のありがたみ。今後変わらざる作陶を続けていければ幸せ」と話す藤本さん。専大時代に培った不屈の姿勢で、これからはもひたむきに作陶の道を歩み続ける。

### UI知事 ターンメッセージ



### 愛知県知事 大村秀章

#### 産業力日本一の愛知で働く・くらす

愛知は、国土のほぼ中央に位置し、大都市圏である一方、森林や農地の割合も高く、緑も豊かです。高速道路、新幹線、名古屋港、中部国際空港など、陸海空の交通条件にも恵まれていることに加え、全国各地へも行き来しやすい環境です。また愛知といえば、製造品出荷額等が42年連続で日本一、自動車産業で有名ですが、陶磁器、給与水準も全国トップレベルの、働きやすくて、住みやすい県です。さらに、2027年のリニア開通に向けて、名古屋の中心部には商業・情報提供や、模擬面

愛知は、国土のほぼ中央に位置し、大都市圏である一方、森林や農地の割合も高く、緑も豊かです。高速道路、新幹線、名古屋港、中部国際空港など、陸海空の交通条件にも恵まれていることに加え、全国各地へも行き来しやすい環境です。また愛知といえば、製造品出荷額等が42年連続で日本一、自動車産業で有名ですが、陶磁器、給与水準も全国トップレベルの、働きやすくて、住みやすい県です。さらに、2027年のリニア開通に向けて、名古屋の中心部には商業・情報提供や、模擬面

【あいちUIJターン支援センター】 <https://www.uj-aichi.jp/>  
【ヤング・ジョブ・あいち】 <https://www.pref.aichi.jp/yja/>

### 海外留学・国際交流フェア

オンラインで開催。本学の留学プログラムや講座についての説明、実際に留学した学生の体験談などを聞くことができる。個別相談もあり。23日(月)～27日(金)の昼休み、オンラインでイベントも開催する。  
▽日時=11月28日(土) 10～12時  
▽参加・視聴方法=Google Meet。詳しくはポータルや国際交流事務課のサイト (<https://www.senshu-u.ac.jp/global/>) でお知らせする。

国際交流事務課 ☎ 044-911-1250  
✉ [iaffairs@acc.senshu-u.ac.jp](mailto:iaffairs@acc.senshu-u.ac.jp)

### キャリアデザイン PBLプログラム報告会

学生が主体的に社会課題に挑戦する課題解決型学習(PBL)の成果を発表する報告会が下記の日程で開催される。オンラインで視聴できるが、視聴方法などについては、キャリア形成支援課のサイト (<https://www.senshu-u.ac.jp/career/careerdesign/pbl-program/>) でお知らせする。

- ◆専大ベンチャービジネスコンテストプレゼンテーション大会  
11/28(土) 12:30～17:30
- ◆専修リーダーシップ開発プログラム最終報告会  
12/17(木) 16:45～18:30
- ◆課題解決型インターンシップ成果発表会  
12/22(火) 9:00～23:59 ※YouTubeで限定公開

キャリア形成支援課 ☎ 044-911-7189  
✉ [career@acc.senshu-u.ac.jp](mailto:career@acc.senshu-u.ac.jp)

### 緑鳳学会開催

初オンラインで  
本学出身の研究者でつくる緑鳳学会(近江吉明会長)の第29回大会が10月24日、開催された。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初めてオンラインでの開催となった。

大会は研究発表とパネルディスカッションの2部構成。博士後期課程の学生による研究発表は島根県から、4人の研究報告は東京都、神奈川県、宮城県、兵庫県から発信され、オンラインならではの全国を縦断する開催となった。

後、横井里保さん(院博法3)がアメリカの連邦遺産税について研究発表を行った。  
20年度春の叙勲  
◇瑞宝単光章  
中山進氏(昭46法・千葉) 危険従事者叙勲・警察功労

### 新しき本

小学校英語教科書単語パズル&クイズ100  
吉田文典 著

著者の吉田文典さん(昭61文)は30年以上にわたり高校の教壇に立つ現役の英語教師。豊かな指導経験を生かし、ゲーム感覚で楽しく学べる英語学習本をこれまで数多く出版してきた。

<校友>

### 募金目的

- D キャリアデザインプログラム 充実支援  
08 キャリアデザインプログラム 充実支援募金
- E 学生のボランティア活動支援  
09 学生ボランティア活動支援募金
- F 多目的ホール・シート募金 及びチェア募金  
10 多目的ホール・シート募金  
11 チェア募金
- G 教員の研究活動支援  
12 奨学金寄付
- H その他  
13 その他用途を特定しない支援

### 専修大学・石巻専修大学 「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金

本学が進めている事業のうち、右記のA～Hの8項目を募金目的の柱としています。また、それぞれの募金目的について、具体的に用途を明示しております。これにより皆様、本学の活動のうち、より強化・充実させたいと思われるものを具体的に指定し、支援することができる仕組みとなっております。皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

募金の詳細につきましては、ホームページ等をご覧ください。

TEL: 03-3265-3157  
E-mail: [bokin@acc.senshu-u.ac.jp](mailto:bokin@acc.senshu-u.ac.jp)